

く め な ん

令和5年3月10日
久米南中学校便り NO11
校長 下山 洋

明日はいよいよ卒業式！

明日、3月11日（土）は第57回卒業証書授与式（卒業式）です。24名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。みなさんの卒業にあたりメッセージを贈ります。

新たなステージでの活躍を

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。振り返ってみると、あなたが入学しての3年間は新型コロナウイルス感染症のため多くの学校行事や部活動の大会や演奏会の中止や開催されても規模の縮小など今までに経験したことのない3年間ではなかったかと思います。



3年生のみなさんが久米南中学校から卒業する日が近くなるにつれて、これまでみなさんが見せてくれた笑顔、真剣なまなざしが思い出されます。毎日の授業や部活動、体育会や久米南学発表会などに一生懸命取り組み、仲間とともに認め合い、支え合いながら成長する姿は物事を前向きにとらえることの大切さや地道な努力を続けることの大切さを後輩たちに示してくれたと思います。これから1・2年生たちもきっとあなたがたの意思を引き継いでくれるものと思います。心から卒業生のみなさんと出会えたことに感謝します。

さて、みなさんには4月から新たなステージが待ち構えています。24名、それぞれが違った夢や目標を持ちそれぞれのステージで活躍してくれることを期待しています。夢を持ったならその夢の実現に向けて進んでください。夢を実現するまでには、様々な困難が待ち受けているかもしれません。時にはその壁の大きさに弱音を吐くかもしれません。「吐」という漢字は口へんに「+」「-」と書きます。壁にぶつかった時は、前向きなプラスのことも、弱気なマイナスのことも、全て吐き出せばいいのです。大事なのはその後なのです。弱音ばかり吐いていても前には進めません。夢を実現させる人は、「私にはこういう夢がある！」「私はこうなるのだ！」とプラスなことだけを考えて、弱音を段々吐かなくなっていくのです。「吐」という漢字から、少しずつマイナスを消していき（辛い気持ちを吐き出すだけ吐き出して）再び目標に向かって進み出すと、弱音は自然となくなっていくます。するといつの間にか夢が「叶」うようになると言われています。

「吐」→マイナスがなくなっていくと→「叶」

これから始まる新しいステージはあなたがたの夢を叶える第一歩です。

その船を漕いでゆけ お前の手で漕いでゆけ

お前が消えて喜ぶ者に お前のオールを任せるな

私の友人が好きな、中島みゆきの「宙船(そらふね)」の一節です。みなさんの卒業を祝福し、「勇気を持って大海(新しいステージ)に漕ぎ出でよ。」

という思いでこの詩を贈ります。

卒業おめでとうございます。

みなさんの新たなステージでの活躍をお祈りします。

